

局長 次長 係長 供覧 主査
局 先 山 岩
長 難 根 永

平成26年7月1日

議事調査係

米子市議会事務局長 様

山 幸 佐
本 藤

米子市議会議員

高 島 均

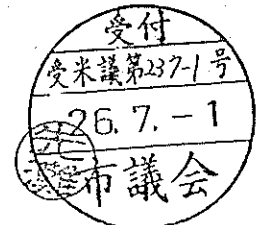


通 称 名 使 用 届

私は、議会活動に関し、戸籍上の氏名に加え、下記の氏名を通称として使用したいので届け出ます。

記

ふりがな	どころ ひとし
通称氏名	土 光 均
ふりがな	たかしま ひとし
戸籍上の氏名	高 島 均



政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 希望

支出年度	平成30年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		12,639 円	
支出内容	数量	単価	金額
東京新聞(2018.4.1~6.30)			12,639
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

領 収 書

米子市議会 会派 希望

*

様

¥12,639 —


2018年4月1日～6月30日分の購読料

新聞種類	部数	月数	単価	小計
東京新聞朝刊	1	3	4,213	12,639

上記の金額正に領収致しました

2018年4月18日




 株式会社 本 販
 〒101-0002 東京都千代田区一ツ橋2丁目6番
 TEL.03-5226-8400(FAX) FAX.03-5226-5456
 URL. <http://www.onpa-n-group.co.jp>

政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 希望

支出年度	平成30年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		49,010 円	
支出内容	数量	単価	金額
広報紙 印刷・新聞折り込み代			49,010
備考	2018.4月発行(議員活動かわらばん)		

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

領収書

土光ひとし

様 平成30年4月17日

金額							
		7	4	9	0	1	0

印
紙

但し かわSIAのL 4月

上記の金額正に領収致しました。

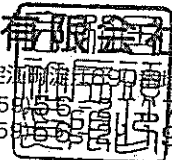


国頭印刷有限公司

鳥取県米子市淀川町五丁目9番地

TEL(0859)55-6565

FAX(0859)55-6549



取扱者印

議会・市政を **よどえ** 身近なものに

議員活動がわらばん



(連絡先) 米子市淀江町淀江553-4 ☎(0859)56-3339 FAX(0859)56-2905 ご意見をお寄せ下さい

(HP) <http://dokohitshi.mimoza.jp/> (メールアドレス) dokohitoshi@my-s-pace.jp (会派: 希望)

どうなる? 淀江支所機能: 淀江振興本部 何が変わる?



2018年3月31日撮影

組織はどう変わったのか

部	課	係
(旧) 淀江支所	支所長	
	地域生活課	総務係 <small>(県外交通安全課、ゴミ処理課など)</small>
		事業係 <small>(住宅管理、道路河川の維持管理など)</small>
		窓口サービス係
	よどえまちづくり推進室	

- ・支所長が地域生活課長を兼任 (黄色の背景部分)。
- ・淀江の振興については「淀江まちづくり推進室」が担う。(赤枠)



(2018.4より)

部	課	係
(旧) 淀江支所	支所長	
	地域生活課	総務係 窓口サービス係
(新) 総合政策部	← 本庁の「部」の一つ	
(淀江振興本部)	振興本部長	
	淀江振興課	振興係 事業係

- ・新たに淀江振興本部が設けられた。支所長が振興本部長を兼任 (黄色の背景部分)。
- ・淀江の振興については「淀江振興本部」が担う。(赤枠)
- ・淀江振興本部は本庁の「総合政策部」の中の一つの部門。

市長の公約でもあった「淀江地域の振興を図る」。

そのためにということで、この4月から、淀江支所は、新しい組織になった。

左に、新旧の比較をしてみた。

これで、何がどのように変わるのか?

組織上の変更の特徴は二つ。

- ①「淀江まちづくり推進室」が「淀江振興本部」に衣替え
- ②淀江振興本部は、総合政策部の中に入る。つまり本庁組織の一端になる

つまり、これまで淀江は「淀江支所」としてある意味で独立した位置づけで予算と権限を持っていたが、今回の機構改革により、淀江の振興にを担う「淀江振興本部」は本庁の「総合政策部」中に位置づけられ、淀江の振興は市全体で検討し実行していくことになった。

ただ、これで具体的に何がどう変わっていくのかは、まだまだ見えてこない。

これらに関して、私は、委員会で担当課と市長と裏面にあるようなやりとりをした。市長の考えの一端がうかがえる。

<この広報紙の発行には、米子市議会
政務活動費の一部を使っています>

裏面に詳細

私と担当課とのやりとり

<土光委員>

ちょっと淀江の関連でもうちょっとお聞きしたいのですが、今、淀江の体制って、淀江支所長がいて、それから地域生活課、これは支所長と課長が兼務でやっていますね。それから、もう一つまちづくり推進室、そういう体制だと思うのですが、この改正によって何が変わるかという、多分この淀江振興本部というか、淀江振興課というのは、まちづくり推進室に取ってかわるということになると思うんです。まず、そうですか。

<八幡行政経営課長>

済みません、その説明が抜けておりました、申しわけございません。現在、今の組織との比較ということでお話しさせていただきたいと思います。土光委員さん言われましたように、現在は淀江支所長がおられて、その支所長が地域生活課、3係あるんですけれども、その課長を兼務していると。3係といいますのが、いわゆる総務係と窓口サービスの窓口サービス係と、あとはいろいろな公共事業を請け負う事業係というふうに3係ございます。そして、もう一つがまちづくり推進室というのが、これが現行の体制なんです、現在検討しておりますのが、この淀江振興課といいますのは、このまちづくり推進室プラス現行の地域生活課の事業系の部分、これで淀江振興課というのをつくっていきたいと考えております。そして、現行の地域生活課につきましては、今までどおり総務係と、あとは窓口サービス係、これはそのまま残すというような形で今、検討を進めているところでございます。なお、先ほども言いましたけれども、この淀江振興本部長は支所長兼務で淀江振興課長も兼務をさせていただくと（土光注：最終的には、淀江振興課長は兼務しない体制になった）、そういうふうな形になりますし、現在、地域生活課長は、これは淀江支所長と兼務なんですけれども、この支所長との兼務がなくなりますので、地域生活課には新たに課長をつけるという、そういう方向で検討させていただいている状況でございます。

私と市長とのやりとり

<土光委員>

今のように変わることで何が変わるんですか。こういうふうな体制になることによって何が変わるか。権限の予算配分とか、その辺のところでは決定の過程とか、何が変わるかがよくわからないんですが、特に、市長自身が選挙のときから淀江振興本部というのは加えると言われていたので、

だから今のこのあり方で何が問題で、どう変えようとしているのか、何が変わるのかがちょっとなかなかわからないので、少しそれを説明をお願いしますか。

<伊木市長>

当初、やっぱり淀江の振興が必要だと考えたときに、最初には淀江支所の予算と権限の問題かと思ったんですよ。だからそこをやはり強化していかなければという問題意識を当初は持っていたんですけども、実は今でも予算と権限は持ってまして、むしろその運用だなと思ったところなんです。これを見ていただくと、淀江振興本部は総合政策部の中に入っています。いわゆる本庁組織の一端を担っているんですけれども、これの意味するところは、淀江の振興についてきちっと本庁が、言ってみれば総合政策部長が責任を持つという意味で、淀江のことは淀江でやってねということじゃなくて、淀江のことも含めて本庁できちんとその振興がなし遂げられるように責任を持ってもらいたいということが一番大きな変化だと思っています。よろしいでしょうか。

<土光委員>

この辺は、これから協議、検討するんだと思いますが、今のお話では、要は淀江のことを、予算と権限とか云々とか考えるときに、総合政策本部、今度なるんですね、米子市全体の中から淀江のことをきちっと位置づけてやっていくというふうに聞いたんですけど、それ別な言い方をすると、今、市長も淀江のことは淀江でやってねみたいな、やはり自分たちの地域のことは自分たちで考えてやっていくという、そういう視点も非常に大切だと思うので、何か今の話では、それがもうそうではなくて、米子市全体の一つの位置づけで考えていくよみたいにも聞こえるんですけど。

<伊木市長>

ちょっとニュアンスが違っておまして、今でもやってないわけじゃないと。ただ、そのより一層フォローというものもしっかりしていこうということだと思っています。結果にもう少しコミットしていくといいたいでしょうか、結果を出そうよという体制にするには、淀江のことはまず淀江で考えるべきなんだろうけれども、そこで出てきた案をきちんと事業につなげ、最後まで遂行し、結果を出してもらうようにする。そのための体制としては、今の体制よりも本庁舎のほうからでもきちんとして淀江にかかわっていくという姿勢、これはまさに総合政策部の中に入れたのはそこにあるわけですが、こういう体制でしっかりと淀江の政策をフォローしていこうということだと考えております。

政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 希望

支出年度	平成30年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		2,260 円	
支出内容		数量	金額
日本海新聞(4月分)			2,260
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

					6
	日付	お払戻金額	お預り金額/お利息	差引残高	備考
1	30-04-04		アリコシ	*776,788	
2	30-04-06	ヨナゴシカイケイカンリン	225,000	*1,001,788	
3	30-04-25	2,260	ニホンカイシンプン	*999,528	✓
4	30-04-25	776,788	ATMタカシマヒトシ	*222,740	
5	30-04-25	7,560	ATMカ)サンインケイザ	*215,180	✓
6	30-04-26	2,937	シンプンコウトクリヨウ	*212,243	✓
7	30-05-25	985	ニホンカイシンプン	*211,258	✓
8	30-05-28	2,937	シンプンコウトクリヨウ	*208,321	✓
9	30-06-26	2,937	シンプンコウトクリヨウ	*205,384	✓
10					
11					
12					

政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 希望

支出年度	平成30年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		7,560 円	
支出内容	数量	単価	金額
山陰経済新聞(4月~6月分)			7,560
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

	日付	お払戻金額	お預り金額/お利息	差引残高	備考
1	30-04-04		クリコシ	*776,788	
2	30-04-06	ヨコガシカイケイカンリシ	225,000	*1,001,788	
3	30-04-25	2,260	ニホンカイシツプラン	*999,528	✓
4	30-04-25	776,788	ATMタカシマ ヒトシ	*222,740	
5	30-04-25	7,560	ATMカノサンインケイザ	*215,180	✓
6	30-04-26	2,937	シツプランコウト クリヨウ	*212,243	✓
7	30-05-25	985	ニホンカイシツプラン	*211,258	✓
8	30-05-28	2,937	シツプランコウト クリヨウ	*208,321	✓
9	30-06-26	2,937	シツプランコウト クリヨウ	*205,384	✓
10					
11					
12					

お客様コードNo 7045

請求書

No 1-1

683-8686

30年3月31日締切分 (31)

米子市加茂町1-1
米子市議会事務局

株式会社 山陰経済新聞社

米子市議会 国頭 靖 様

〒683-0804 米子市米原
TEL(0859)33-0616 FAX(0859)33-0556

TEL:32-0362

振込先

毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

※明細欄は税別金額です。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額	今回御請求額
0	0	0	7560	¥7560

伝票日付	伝票No	品番	品名	数量	単位	単価	金額
30. 3. 1	3372		山陰経済新聞購読料30年4月~30年6月	1		7,000	7,000
			消費税等				560
			【合計】				7,560
			(内消費税等)				(560)

政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 希望

支出年度	平成30年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		2,937 円	
支出内容		数量	金額
山陰中央新報(4月分)			2,937
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

6					
	日付	お払戻金額	お預り金額/お利息	差引・残高	備考
1	30-04-04		クリコシ	*776,788	
2	30-04-06	ヨナコシカイケイカンリシ	225,000	*1,001,788	
3	30-04-25	2,260	ニホンカイシンアツン	*999,528	✓
4	30-04-25	776,788	ATMワカシマ ヒトシ	*222,740	
5	30-04-25	7,560	ATMカ)サンインケイサ	*215,180	✓
6	30-04-26	2,937	シンブツコウト"クリヨウ	*212,243	✓
7	30-05-25	985	ニホンカイシンアツン	*211,258	✓
8	30-05-28	2,937	シンブツコウト"クリヨウ	*208,321	✓
9	30-06-26	2,937	シンブツコウト"クリヨウ	*205,384	✓
10					
11					
12					

政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 希望

支出年度	平成30年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額	34,560 円		
支出内容	数量	単価	金額
書籍購入費			34,560
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

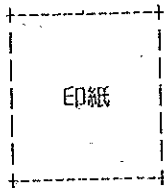
写

本の学校
今井ブックセンター
TEL 0859-31-5000

領収証

2018年05月09日

土光ひとし 様



¥34,560-

税抜商品額 ¥32,000
消費税等 ¥2,560

但し 海峯屋株式会社 システム部
代として

株式会社今井書店
本の学校 今井ブックセンター
米子市新開2-3-10
TEL 0859-31-5000
FAX 0859-31-9232
毎度ありがとうございます。

内折りにして保管してください。

POS:100169 担当者: [Redacted]



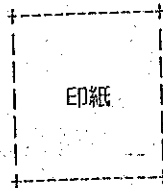
00100169180509150202

本の学校
今井ブックセンター
TEL 0859-31-5000

領収証

2018年05月09日

土光ひとし 様



¥34,560-

税抜商品額 ¥32,000
消費税等 ¥2,560

但し 海峯屋株式会社 システム部
代として

株式会社今井書店
本の学校 今井ブックセンター
米子市新開2-3-10
TEL 0859-31-5000
FAX 0859-31-9232
毎度ありがとうございます。

内折りにして保管してください。

POS:100169 担当者: [Redacted]



00100169180509150202

政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 希望

支出年度	平成30年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額	985 円		
支出内容	数量	単価	金額
日本海新聞(5月分)			985
備考	5月途中で購読を中止した。		

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

6				
日付	お払戻金額	お預り金額/お利息	差引残高	備考
1	30-04-04	クリコシ	*776,788	
2	30-04-06	ヨナゴシカイケイカンリシ 225,000	*1,001,788	
3	30-04-25	2,260 ニホンカイシンプアン	*999,528	✓
4	30-04-25	776,788 ATMタカシマ ヒトシ	*222,740	
5	30-04-25	7,560 ATMカ)サンインケイサ	*215,180	✓
6	30-04-26	2,937 シンブアンゴウト"クリヨウ	*212,243	✓
7	30-05-25	985 ニホンカイシンプアン	*211,258	✓
8	30-05-28	2,937 シンブアンゴウト"クリヨウ	*208,321	✓
9	30-06-26	2,937 シンブアンゴウト"クリヨウ	*205,384	✓
10				
11				
12				

政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 希望

支出年度	平成30年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		2,937 円	
支出内容		数量	金額
山陰中央新報(5月分)			2,937
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

6				
日付	お払戻金額	お預り金額/お利息	差引残高	備考
1 30-04-04		クレジット	*776,788	
2 30-04-06	ヨナゴシカイケイカンリシ	225,000	*1,001,788	
3 30-04-25	2,260	ニホンカイシブアマン	*999,528	✓
4 30-04-25	776,788	ATMワカシマ ヒトシ	*222,740	
5 30-04-25	7,560	ATMカ)サンインケイサ	*215,180	✓
6 30-04-26	2,937	シブアマンコウト"クリヨウ	*212,243	✓
7 30-05-25	985	ニホンカイシブアマン	*211,258	✓
8 30-05-28	2,937	シブアマンコウト"クリヨウ	*208,321	✓
9 30-06-26	2,937	シブアマンコウト"クリヨウ	*205,384	✓
10				
11				
12				

政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 希望

支出年度	平成30年度		
費目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		170 円	
支出内容	数量	単価	金額
公文書公開CD-R等代金			170
備考	産廃に関する企業アンケート資料		

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 希望

支出年度	平成30年度		
費目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		170 円	
支出内容	数量	単価	金額
公文書公開CD-R等代金			170
備考	産廃に関する企業アンケート資料		

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

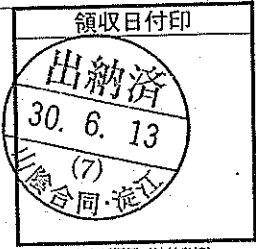
再発行

平成30年度領収証書 ④ 再発行年月日 平成30年5月30日

切り取り線はなで金庫保管用・コンピュータシステムにお出しください。

加入者名	鳥取県
口座番号	01480-0-960080
納付番号	00180003009801000000
納付書番号	30098
金額	170円
納入者氏名	土光 均
所属名	県民課
納入期限	平成30年 5月17日
摘要	情報公開用CD-R等代金 (アンケート)
収納代行業者	CNS

上記の金額を領収しました。



問合せ先 0857-26-7752
(納付場所 裏面記載)

収入印紙不要 (納付者控)

政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 希望

支出年度	平成30年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		2,937 円	
支出内容		数量	金額
山陰中央新報(6月分)			2,937
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

6				
日付	お払戻金額	お預り金額/お利息	差引残高	備考
1 30-04-04		クリコシ	*776,788	
2 30-04-06	ヨナゴシカイケイカシ	225,000	*1,001,788	
3 30-04-25	2,260	ニホンカイシツアツ	*999,528	✓
4 30-04-25	776,788	ATMタカシマ ヒトシ	*222,740	
5 30-04-25	7,560	ATMカノサンインケイサ	*215,180	✓
6 30-04-26	2,937	シツアツコウトククリヨウ	*212,243	✓
7 30-05-25	985	ニホンカイシツアツ	*211,258	✓
8 30-05-28	2,937	シツアツコウトククリヨウ	*208,321	✓
9 30-06-26	2,937	シツアツコウトククリヨウ	*205,384	✓
10				
11				
12				

政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 希望

支出年度	平成30年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費
	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 会議費
	<input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		40 円	
支出内容	数量	単価	金額
複写機使用料(4月~6月)			40
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

納入通知書 (兼領収証書)

一般会計-21-4-3-2

平成30年 7月 2日 発行

()

米子市議会 希望
会長 国頭 靖 様

年度	所属課	調定番号
平成30	議会事務局	100003781-1

会計 一般会計
21 款 諸収入
4 項 雑入
3 目 雑入
2 節 雑入
84 細節 複写機使用料 (議会事務局)

摘要
複写機使用料 (4月~6月)

金額 40 円

納期限 平成30年 7月19日

上記のとおり納入して下さい

米子市長
伊木 隆司



納付場所
山陰合同銀行・鳥取銀行・米子信用金庫・島根銀行・中国労働金庫・商工組合中央金庫米子支店・中国銀行・鳥取西部農業協同組合

(納入者保管)



政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 希望

支出年度	平成30年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		7,869 円	
支出内容		数量	単価
日本農業新聞(4月~6月分)			7,869
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

CNo. 099443

領 収 書

平成30年7月9日

収 入
印 紙

國頭靖様

¥ 7,869-

内 消費税等

円

但し日本農業新聞購読料 2018.4月~6月分@2,623円

平成30年5月9日のCNo.099436再発行分

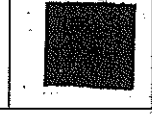
上記金額正に領収いたしました。

鳥取西部農業協同組合

教育広報課



取扱者印



現金	
小切手	
約 手	
振込	○

(注) 領収印及び取扱者印のなきもの、宛名・金額を訂正したものは無効です。

政務活動費支出処理票			
		会派(議員)名:	希望
支出年度	平成30年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		469,312 円	
支出内容	数量	単価	金額
広報紙印刷・新聞折り込み代 (かわらばん 6月発行)			469,312
備考			
469,312円のうち、一部を政務活動費から支出。			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

領 収 書

平成30年 7月 5日

土光 均 様

★ ￥469,312-


但し
上記の通り確かに領収しました

収入印紙
貼 200円

内 訳	
現金	
小切手	
手形	
振込	✓
相殺	

係 印

係印なきものは無効とします



米子プリント社

米子市旅ヶ崎 2218 TEL 0859 22 2155

請求書

米子アライオン株式会社
代表取締役 藤波 弘貴

〒683-0845 鳥取県米子市三津町8番地
TEL 0859-22-2155 FAX 0859-22-2157



〒

土光 様

伝票日付	伝票番号	得意先	担当者
2018/06/29	1015987	1 000009	

受注No	商品名	数量	単位	単価	金額	消費税
025446	活動報告	65,435	枚		187,000	14,960
025446	折込代 (日本海、山陰中央)	46,950	枚	4.20	197,190	15,775
025446	折込代 (朝日、毎日、読売、産経、日経)	17,985	枚	2.80	50,358	4,029
(備考)				小計	434,548	34,764
				伝票合計		469,312

振込先

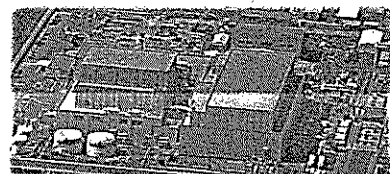
議会・市政を市民に身近なものに
議員活動がわらばん



【連絡先】 米子市内町53 ☎(0859)33-6475 FAX(0859)23-0268
 米子市淀江町淀江553-4 ☎(0859)56-3339 FAX(0859)56-2905 ご意見をお寄せ下さい
 【HP】 <http://dokohitoshi.mimoza.jp/> 【メールアドレス】 dokohitoshi@my-s-pace.jp (会派:希望)

島根原発3号機 新規稼働へ向けての手続き

経緯と問題点



かつて、建設に当たって鳥取県側は蚊帳の外に置かれていた

年月	経緯
平成7年7月～	事前調査を実施
平成9年3月	島根県、鹿島町、関係権利者に増設を申し入れ
平成10年11月	第一次公開ヒアリング
平成12年9月	電源開発基本計画への組み入れ
平成12年9月	島根県、鹿島町から安全協定に基づく事前了解を受領
平成12年10月	原子炉設置変更許可申請書を提出
平成15年3月	関係漁協と漁業補償契約を締結
平成16年3月	準備工事を開始
平成16年7月	第二次公開ヒアリング
平成17年4月	原子炉設置変更許可
平成17年12月	着工(工事計画認可)
平成18年10月	本工事を開始

(中国電力の説明資料より)

<安全協定締結拒否の理由>

(中国電力の米子市長への回答より：1996年(H8年)12月2日)

また、島根原子力発電所をはじめとするわが国の原子力発電所は、**多重の安全対策**を講じており、周辺に災害を及ぼすような事故が起こることは**考えられません**。

(中国電力の米子市長への回答より：2010年(H22年)10月29日)

他方、国は、防災対策を重点的に充実すべき範囲（EPZ：半径約8～10km）を定めており、EPZは、**技術的に起こり得ないような事態までを仮定し、十分に余裕を持った原子力施設からの距離**となっています。
 この範囲を超える地域については**一般防災の延長上での対策が可能であり、予めの原子力防災の対策は不要**であると考えられております。

立地自治体には「説明」「了解」の手続きを経て進められたが、鳥取県側は完全に蚊帳の外。中国電力からの説明、報告等は一切なし。その理由は、中電によると「安全協定を結んでいなかったから」（2018年4月23日米子市議会全員協議会での私の質問に対する答弁）

しかし、安全協定を結ぶ意思がなかったのは、中国電力自身。

当時、米子市は、数度にわたり、「安全協定」の締結を求める申入をしていた。しかし、中国電力はすべて、拒否回答。

その理由は？

- ①事故は起きない。
- ②想定外の事故が起こったとしても安全（米子市には何の影響もない）
- ③従って、避難計画等の原子力防災対策は不要

これらの理由は、福島原発事故により全く絵空事であることが判明。中国電力に当時そのような理由で安全協定を結ぶことを拒否したことに對する見解を正すと「そのときそのときで最善の判断」と開き直りとも言える答弁（2018年4月23日 米子市議会全員協議会）。

だからこそ、この施設（3号機）を稼働させようとする手続き（国への審査申請）を開始しようとするなら、ゼロからの詳細な説明をし、市民に理解を求めることが必要

中国電力は、鳥取県側に島根原発3号機についての「概要説明」を申し入れる（4月5日）

鳥取県側は、下記の条件を付けて、「概要説明」を受け入れる（4月9日）

平成30年4月4日に貴職から申出のあった、島根原子力発電所3号機の概要について鳥取県、米子市及び境港市に説明したいとの申し出につきましては、下記の事項に貴職として対応することを強く求めた上で、新規制基準適合性審査申請に係る説明ではないことを前提として、受け入れることとします。

記

島根原子力発電所3号機については、その建設の検討・着工の段階から、これまで周辺地域に対して誠意ある説明がなされてきたとは言いがたい。今次の申出により、その概要について、住民、鳥取県、米子市及び境港市並びにそれらの議会、鳥取県原子力安全顧問等に、誠実かつ丁寧に説明すること。

また、原子力発電所の安全について貴社が責任を負うべき対象は立地のみならず周辺地域も含まれなければならない。安全協定を立地自治体と同じ内容に改定することを含む立地自治体と同等の対応を求める。

（4月9日 鳥取県知事・米子市長・境港市長の中国電力への回答より）

鳥取県側は、以下の前提で（条件を付け）「概要説明」を受け入れた

- ①国への審査申請に係わる説明ではない
- ②住民にも誠実かつ丁寧に説明すること
→ これは「住民説明会」を意味する
- ③安全協定の立地自治体並みへの改定をすること

「概要説明」をしている時、中国電力が鳥取県側の6月議会に合わせ申し入れするのではないかとの報道がなされる

＜この動き対しての平井鳥取県知事の発言＞ 4月27日 日本海新聞より

（島根原発について）雇用も固定資産税もなく何ら恩恵はないが、事故の際は巨大なデメリットがある。

（島根原発3号機に建設に関して）何の説明もなく放置され、ようやく話を聞いているさなか。いささか信義に反する。

あまり早いのは違和感がある。姿勢の問題であり、先方（中電）がどれだけ襟を正して事に当たるか。（概要説明の完了を）6月議会に間に合わせることで自体、我々は念頭にない。

稼働のための手続き（国への申請）ではない「概要説明」を途中で一方的に打ち切る形で、中国電力は、新規稼働への手続きの申入をする（立地自治体には「事前了解願ひ」、鳥取県側には「事前報告」）（5月22日）

鳥取県側が軽視される形で稼働へ向けての手続きが、立地自治体側（島根県・松江市）だけの思惑で進められようとしている

＜各首長の発言＞ 5月23日の新聞報道より

＜平井鳥取県知事＞

周辺自治体を軽んじているのではないかと。私たちは（結論を）急いでいない。中電の事情を忖度（そんたく）する必要はない。6月議会で決着する必要はない。周辺には周辺の事情があり、周辺を置いてけぼりにするような進め方は改めるべきだ。

＜伊木米子市長＞

原発を推進したいわけではない。われわれのペースでやらせてもらう。視察が終わった直後、事前報告申し入れの発表があったことに性急との感想を持った。

＜中村境港市長＞

福島第1原発の事故で被害が立地自治体にとどまらないことが立証された。現実を踏まえ、30km圏内も同じようにしてほしい。30km圏の自治体も立地自治体と同様の安全協定を結ぶべきだ。

**島根原発3号機の稼働のための手続きに入る前に、次の2つをすべき
立地自治体と同じ内容の安全協定の締結
新規稼働の必要性を十分説明し、理解を得ること**

中国電力は稼働が必要な理由として

- ①安価な電気の供給
- ②安定的な電気の供給
- ③地球環境保全 を挙げているが、その説明が不十分。

①←疑問？

・安全対策（5000億円）、事故時の対策・補償費（福島原発事故の例では20兆円）、廃炉費用等を考慮に入れても、本当に安いのか？

②←疑問？

- ・原発は、地震等でいったん停止すると点検、補修等が放射線があるためすぐにはできず、停止期間が長くなる。
- ・国内ではウランが産出されないので全量海外輸入に頼っている。
- ・ウラン燃料を生産するための国産化（ウラン濃縮の稼働）がうまくいっていない。

③←疑問？

- ・原発は、発電過程ではCO2は出さず「地球温暖化防止に貢献」と言われるが、ウラン鉱石採掘からウラン燃料を生産するためには膨大なエネルギーが必要、そのときのCO2排出はカウントされていない。
- ・稼働に伴い発生する使用済み核燃料の処理方法のめどは立っていない。（原発が「トイレのマンション」と言われるゆえん）